

【巨大尿管症（膀胱尿管逆流症グレードⅤを含む）】

巨大尿管症（膀胱尿管逆流症グレードⅤを含む）の根治術

膀胱尿管逆流症グレードⅤを含む逆流性巨大尿管症あるいは尿路感染症を繰り返させたり、腎機能を悪化させたりする自然治癒を見込めない非逆流性巨大尿管症に対しては、膀胱と尿管を新たに吻合し直す膀胱尿管新吻合術が行われることが標準的です。その術式の中に **Psoas bladder hitch** 法と呼ばれるものがあり、当科では開院以来、巨大尿管症の患者様に対しその方法を積極的に行っています。**Psoas bladder hitch** 法が術後長期において有効で安全であることを確認した当科の論文が国際医学雑誌 (*BJU international*) に掲載されています (<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/31899838>)。入院期間は7日から10日です。

当施設が遠方の方は当施設から徒歩数分圏内のマクドナルドハウスを廉価でご利用頂けます (<https://www.dmhcj.or.jp/ip-house/1618/>)。

この治療方法にご興味をもたれた医療従事者の方ならびに患者様は下記連絡先まで遠慮なくご連絡ください。

【連絡先】

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児泌尿器科

中井秀郎、中村 繁

E-mail : naka251148@gmail.com

Tel : 0285-58-7716 (受付時間 9時～17時 医療関係者のみ)

【参考文献】

- ・中井秀郎, 川合志奈, 中村 繁: 逆流性腎症. 臨床透析 25:457-466, 2009.
- ・中村 繁, 久保太郎, 川合志奈, 中井秀郎: 当施設における原発性膀胱尿管逆流症(VUR)に対する観血的手術の現状. 第18回日本逆流性腎症フォーラム, 岡山, 2010年1月23日. (第18回日本逆流性腎症フォーラム記録集 p36)
- ・中村 繁, 日向泰樹, 川合志奈, 中井秀郎: クリニカルパスで示す私たちの標準治療 膀胱尿管逆流症(Cohen法). 小児外科 43:1107-1112, 2011.
- ・川合志奈, 久保太郎, 中村 繁, 中井秀郎: 当科における女児原発性膀胱尿管逆流症の特徴. 第19回日本逆流性腎症フォーラム, 福岡, 2011年2月5日. (プログラム・抄録集 p34)

- ・中井秀郎:原発性 VUR の診療戦略アップデート 2012. 泌外 25:2385-2386, 2012.
- ・中井秀郎:原発性 VUR の正体と最新の対応. 日小児腎臓病会誌 26:205-212,2013.
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 小林めぐみ, 中井秀郎:乳児有熱性尿路感染症症例に対する top-down approach の妥当性. 日逆流性腎症フォーラム抄集 22 回, 28-30, 2014.
- ・中井秀郎:【乳幼児上部尿路感染症への適切な対応を求めて】原発性膀胱尿管逆流現象の正体とその評価法. 外来小児 17:345-351, 2014)
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村繁, 中井秀郎:当院での乳児有熱性尿路感染症症例に対する新しい画像アプローチの妥当性. 日本逆流性腎症フォーラム記録集 25 回:26-29, 2017.
- ・Kawai, S., Kanai, T., Hyuga, T., Nakamura, S., Aoyagi, J., Ito, T., Saito, T., Odaka, J., Furukawa, R., Aihara, T., Nakai, H.: Top-down approach is possible strategy for predicting breakthrough fUTIs and renal scars in infants. **Pediatr Int**: 59:781-785, 2017.
- ・Kawai, S., Nakai, H., Kanai, T., Tanabe, K., Hyuga, T., Nakamura, S., Betsui, H., Aoyagi, J., Saito, T., Ito, T., Odaka, J., Furukawa, R., Aihara, T.: Prevention of recurrent febrile urinary tract infection in infants: Ultrasonography-oriented approach is more practical than a top-down approach. *Pediatr Int*. 61:1007-1014, 2019 . doi: 10.1111/ped.13970.*Pediatr Int*. 2019. PMID: 31298773
- ・Nakamura S, Hyuga T, Tanabe K, Inoguchi S, Kawai S, Nakai H. Long-term safety and efficacy of psoas bladder hitch in infants aged <12 months with unilateral obstructive megaureter. *BJU Int*. 2020 Apr;125(4):602-609. doi: 10.1111/bju.14989. Epub 2020 Jan 26.

【学会発表】

- ・中村 繁:当院における観血的逆流防止術の現状. 第 17 回日本逆流性腎症フォーラム, 枚方, 2009 年 1 月 31 日.
- ・中村 繁, 久保太郎, 川合志奈, 中井秀郎:尿路感染を経験することなく手術治療した完全重複巨大尿管の新生児の 1 例. 第 117 回日本小児科学会栃木県地方会, 大田原, 2009 年 7 月 11 日. (日小児会誌 113:1905, 2009)
- ・中井秀郎:日本泌尿器科学会卒後教育セミナー VUR の保存的治療. 第 98 回日本泌尿器科学会総会, 盛岡, 2010 年 4 月 30 日.
- ・中井秀郎:VUR の正体を見極める. 第 85 回日本泌尿器科学会茨城地方会, 水戸, 2010 年 10 月 9 日.
- ・中井秀郎:VUR 診断・治療の Update AUA VUR 新 guide line を踏まえて VUR の治療法の変遷 オーバービュー. 第 20 回日本小児泌尿器科学会総会, 秋田, 2011 年 7 月 15 日. (日小児泌会誌 20:153-154, 2011)
- ・中村 繁, 日向泰樹, 川合志奈, 中井秀郎:新しい治療戦略シリーズ 原発性 VUR VUR に対する Active Surveillance. 第 101 回日本泌尿器科学会総会, 札幌, 2013 年 4 月 26 日. (日泌会

誌 104(2):113, 2013)

- ・日向泰樹, 川合志奈, 中村 繁, 小林めぐみ, 別井広幸, 青柳 順, 斎藤貴志, 伊東 岳峰, 小高 淳, 古川理恵子, 金井孝裕, 相原敏則, 中井秀郎: 乳児期の有熱性尿路感染に対する Top down approach の意義. 第 49 回日本小児腎臓病学会学術集会, 秋田, 2014 年 6 月 5-7 日. (日小腎誌 27(Suppl.):183, 2014)
- ・日向泰樹, 中井秀郎, 小林めぐみ, 中村 繁, 川合志奈: 「仮性」原発性乳児 VUR の概念提示と予備的臨床研究. 第 102 回日本泌尿器科学会総会, 神戸, 2014 年 4 月 27 日. (日泌会総会 102:548, 2014)
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: 原発性巨大尿管症に対する乳児期膀胱尿管新吻合術は 'Challenging' か? 第 23 回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会, 横浜, 2014 年 7 月 11 日. (日小児泌会誌 23:210, 2014)
- ・川合志奈, 小林めぐみ, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: 当院での乳児有熱性尿路感染症に対する top-down approach の妥当性. 第 22 回日本逆流性腎症フォーラム, 東京, 2014 年 1 月 25 日.
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: 学童期以降に診断された原発性非逆流性巨大尿管症. 第 24 回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会, 東京, 2015 年 7 月 1-3 日. (日小児泌会誌 24: 213, 2015)
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: 自然史から探る小児泌尿器科疾患の治療 自然史から探る膀胱尿管逆流の治療. 第 104 回日本泌尿器科学会総会, 仙台, 2016 年 4 月 24 日. (日泌会総会 104 回: SPS09-6, 2016)
- ・中井秀郎: U PPER UTI 効率的な VUR 診断を求めて. 第 51 回日本小児腎臓病学会学術集会, 名古屋, 2016 年 7 月 7 日. (日児腎誌 29(1Suppl): 71, 2016)
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: 当院での乳児有熱性尿路感染症症例に対する新しい画像アプローチの妥当性. 第 25 回日本逆流性腎症フォーラム, 名古屋, 2017 年 1 月 28 日. (日逆流性腎症フォーラム抄集 25:15, 2017)
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: トイレトレーニング後に診断された VUR と Bladder Bowel Dysfunction(BBD)の関連. 第 26 回日本小児泌尿器科学会, 名古屋, 2017 年 7 月 6 日. (日小児泌会誌 26:308, 2017)
- ・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: 乳児有熱性尿路感染症罹患後の精査において Ultrasonography oriented approach は Top down approach より良い方法である. 第 26 回日本逆流性腎症フォーラム, 東京, 2018 年 2 月 3 日. (日逆流性腎症フォーラム抄集 26 回 :26, 2018)
- ・Kawai, S., Hyuga, T., Nakamura, S., Nakai, H.: Diagnosis and treatment of BBD is superior to those of VUR for febrile UTI recognized in young girls. 第 106 回日本泌尿器科学会総会, 京都, 2018 年 4 月 19 日. (日泌会総会 106 回:AOP-107, 2018)
- ・川合志奈, 田辺和也, 井口智生, 中村 繁, 中井秀郎: Persistent VUR 女児症例に対する逆流

防止術の有熱性尿路感染症制御能を、RN フォーラムデータベースで検討できるか？ 第 27 回日本逆流性腎症フォーラム, 大阪, 2019 年 2 月 9 日. (日本逆流性腎症フォーラムプログラム・抄録集 27 回:16, 2019)

・川合志奈, 日向泰樹, 田辺和也, 井口智生, 中村 繁, 中井秀郎: 出生前診断された無症候性高度水腎症に対する膀胱尿管逆流のスクリーニングは重要ではない. 第 107 回日本泌尿器科学会総会, 名古屋, 2019 年 4 月 18 日. (日本泌尿器科学会総会 107 回:OP-069, 2019)

・川合志奈, 田辺和也, 井口智生, 中村 繁, 中井秀郎: OR-059 幼児期・学童期初発の尿路感染症女児には VUR より排便日誌を用いた BBD の診断治療が優先される. 第 54 回日本小児腎臓病学会学術集会, 大阪, 2019 年 6 月 7 日.

・川合志奈, 田辺和也, 井口智生, 中村 繁, 中井秀郎: 胎児超音波検査を契機に診断された巨大尿管へのよりよいアプローチとは. 第 28 回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会, 佐賀, 2019 年 7 月 3-5 日. (日本小児泌尿器科学会雑誌 28:179, 2019)

・Kawai, S.: VUR,UTI,BBD. 21th 2019 Annual Congress of Asia-Pacific Association of Pediatric Urologists(APAPU), Perth, Australia, Nov 9, 2019.

・中村 繁, 田辺和也, 日向泰樹, 川合志奈, 井口智生, 中井秀郎: 乳児閉塞性巨大尿管に対する psoas hitch 法の有用性について. 第 107 回日本泌尿器科学会総会, 名古屋, 2019 年 4 月 18 日. (日本泌尿器科学会総会 107 回:OP-066, 2019)

・川合志奈, 日向泰樹, 中村 繁, 中井秀郎: 乳児有熱性尿路感染症罹患後の精査において Ultrasonography oriented approach は Top down approach より良い方法である. 日本逆流性腎症フォーラム記録集 26 回:28-31,2019.